

5年生保護者様

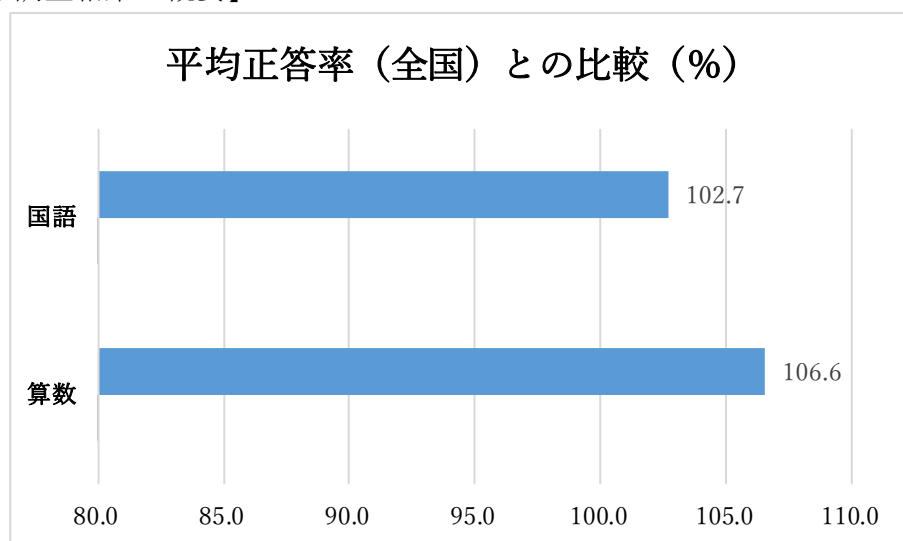
丹波篠山市立今田小学校

校長 野々口 竜己

今田小学校5年 学習・生活に関する学力・生活向上プラン ～丹波篠山市学力・生活習慣状況調査～

5年生を対象に4月18日に実施された「市学力・生活状況調査」の結果を分析し、『学習・生活に関する学力・生活向上プラン』にまとめました。今田小学校の子供たちの状況をふまえ、さらなる学力・生活習慣の向上に取り組めます。ご家庭におかれても、ご支援をいただきますようお願いいたします。

【学力に関する調査結果の概要】



今回の学力調査の全国平均の点数を100とし、それと今田小の結果を比較しています。

100以上は全国平均を上回っているという意味です。以下の文章では、全国平均より5%以上の場合を「上回っている」、5%以下を「下回っている」と表しています。

国語

国語は、全国平均と同等です。領域別にみると、「書くこと」「読むこと」「話すこと・聞くこと」の領域で全国平均を上回っています。「言葉の特徴や使い方に関する事項」の領域では、全国平均を下回っています。

○【重点ポイント】次のことに重点を置き、指導します。

- ・漢字を正しく書くために、作文や自分の考えをノートに書く際、習った漢字をできるだけ使うように指導します。
- ・タブレット等を活用した調べ学習をする時間を意識的に設け、さまざまな熟語に触れることができるよう指導します。
- ・授業の始めに文法のプリントを行うなど文法を扱った問題に慣れ、書く活動に活用できるように指導します。
- ・問題文を正しく読めるようにいろいろなパターンの問題に触れる時間を取り、読む指導をします。

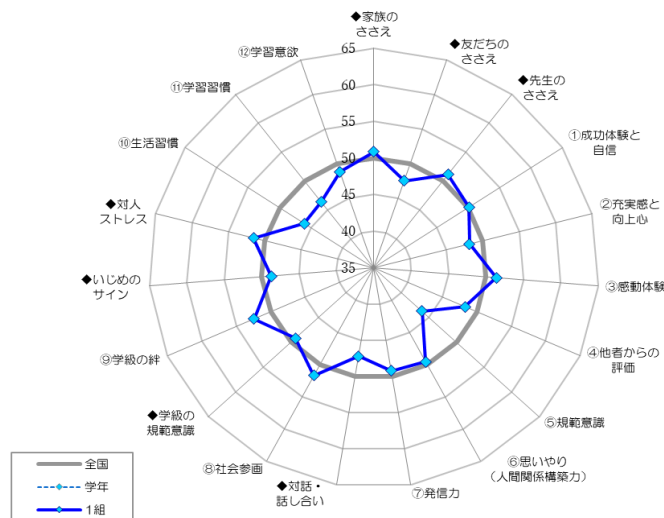
算数

算数は、全国平均を上回っています。領域別にみると、「数と計算」「変化と関係」「データの活用」で全国平均を上回っています。問題の内容別に見ると、「小数」「面積」でやや課題が見られました。

○【重点ポイント】次のことに重点を置き、指導します。

- ・小数の四則計算については、整数の確実な計算を基盤として、位の概念を理解させる活動をくり返し行います。
- ・図形の学習は、三角定規、分度器、コンパス等を使って長さや角度を測ったり、それを描いたり比べたりする操作活動を効果的に取り入れ、経験を通じた理解につなげます。

【生活習慣に関する調査結果の概要】



(生活の様子について質問し、内容項目を18項目に分類してまとめています。)

※全国平均より5%以上で「上回っている」、5%以下で「下回っている」と表しています。

生活習慣

生活習慣においては、「規範意識」を除くすべての項目で全国平均と同程度です。項目で比べると、「規範意識」と「生活習慣」「学習習慣」は、やや低い傾向にあります。

○【重点ポイント】次のことに重点を置き、指導します。

- ・決まりの理由を明確に伝え、それぞれのケースに応じてその子に合った指導をして、規範意識を高める指導をします。
- ・頑張っている子や良い行動をする子がほめられる環境を作り、子供の心に寄り添った組織的な指導をします。
- ・毎日の家庭学習の内容や時間を決めて、学習習慣が確立できるような指導をします。

【終わりに】

本校では、今回の調査結果をもとに、これまでの学習面、生活面の指導を振り返り、今後力を入れることを「重点ポイント」としてまとめました。

ご家庭におかれましては、お届けする個人票(i-checkシート)を参考に、お子様の家庭学習・生活習慣について今一度ご確認いただき、ご支援ください。